

# ラッピングカー県内を走る!

!!! ぐらしをまもり 未来をつくる !!!  
 質上げて、変えよう、あしたを。

## 賃上げ実現の機運醸成をはかる

賃上げに向けた社会的機運の醸成をはかる「賃上げ実現・ぐらし支援 あしたを変える連合緊急アクション」の一環として、ラッピングカー6台による「全国キャラバン」を1月12日からスタートしました。東北・北陸ブロックを回るラッピングカーは、仙台市を12日に出発し、宮城県、岩手県、青森県、秋田県を走り、24日に遊佐町で連合秋田から引き継ぎ、26日から28日の3日間で山形県内を巡回しました。ラッピングカーの巡回に合わせて、各地域協議会で街宣行動を実施し、賃上げの必要性を市民に訴えかけました。



山形市中心街を出発するラッピングカー



1.26 山形駅前



1.26 おーばん山形東店前



1.26 アズセ七日町前(山形市)



1.26 イオン東根店前



1.26 マックスバリュ寒河江店前



1.27 鶴岡市内(テープ街宣)



1.27 さかた海鮮市場前



1.27 新庄駅前



朝の山形駅前前で通勤・通学者に手を振りアピール



東北各地を巡回してきたタスキにメッセージを記す



1.28 置賜地協前(米沢市)



# 2023春季生活闘争キックオフ!

## 連合山形方針 5%程度、14,000円以上の賃上げ要求へ

連合山形は2月10日の第3回執行委員会で、賃上げ目標水準を14,000円以上・5%程度(どちらも定昇相当分含む)とすること、また、すべての労働者の立場にたった働き方の改善に取り組むこととする『2023春季生活闘争方針』を確立しました。

執行委員会に引き続き「2023春季生活闘争キックオフ集会」を開催し、構成組織から70人が参加しました。集会では、構成組織を代表してJAM、UAゼンセン、運輸労連、県教組から情勢報告、連合本部労働条件局の森田局長から「2023春季生活闘争に向けて」と題した学習会、春季生活闘争開始宣言の採択、最後に参加者全員で団結ガンバローを行い「2023未来づくり春闘」がスタートしました。



JAM 小川健司山形地連事務局長



UAゼンセン 後藤健一郎常任



運輸労連 渡部裕之書記長



県教組 高橋岳人書記長



山形県労働組合連合会 会長(主催者挨拶)



西部政行副会長(闘争開始宣言案提起)



石川正樹副事務局長(方針説明)

## 3月6日は サブワ「36の日」



あらためて 確認しよう! 過半数代表

## 政治研修会

第20回統一地方選挙を前に、連合山形と連合山形議員懇談会の合同で「2023政治研修会」を2月3日に開催し、構成組織の選挙・政治担当者と連合議員懇談会所属議員など計67人が参加しました。

講師の連合政治センター委嘱弁護士の五百蔵洋一氏から「違反のない選挙・デジタル選挙をどう戦うか」と題して講演をいただき、労働組合の選挙活動・政治活動、違反のない選挙活動にするための知識、デジタル選挙の重要性などを学びました。



講師の五百蔵弁護士



会場の様子

## 春季生活闘争「学習会」

### 財務諸表の見方・ポイントを学ぶ

1月31日、春季生活闘争に向けた「学習会」を開催し、交渉に臨む単組役員など46人が参加しました。講師に(公財)富士社会教育センターの園田英幸常務理事をお招きし、「財務諸表の見方・ポイント」をテーマに、労働組合として必要な経営分析の基本や財務諸表の理解、経営数値の分析などについて学びました。

参加者からは「自社の財務諸表を確認・分析して交渉に活かしたい」「次年度も継続して開催してほしい」との感想が寄せられました。



講師の園田常務理事



会場の様子

## 連合山形2023春季生活闘争方針(概要)

- 物価上昇によって働く仲間の生活は更に苦しさをましている。「2022未来づくり春闘」を深化させ、働く仲間の力を結集し、経済の後追いだけでなく、経済・社会の原動力となる「人への投資」をより一層、積極的に強く求める。
- 生産性三原則にもとづく「集团的労使関係」を通じた成果の公正な分配。そして、曖昧な雇用で働く仲間を含め、すべての働く仲間をまもり繋げ「集团的労使関係」の輪を広く社会に波及させていく。
- 企業内での格差是正の取り組みに加え、サプライチェーン全体で、生み出した付加価値とともにコスト負担も適正に分かち合うことを通じ、企業を超えて労働条件の改善に結びつけていく。
- 各産業の「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組み強化を促す観点とすべての働く人の生活を持続的に維持・向上させる転換点とするマクロの観点から、賃金カーブ維持相当分を含む賃上げ要求水準を5%以上、14,000円以上とする。



# 連合山形

かべ新聞 No.6 春季生活闘争 特集号

発行日 2023.2.15  
 発行者 船山 整  
 編集者 佐藤 均  
 〒990-0044 山形市木の実町12-37 大手門ビル5F  
 ☎ 023-625-0555  
 ℹ 023-624-7661  
 ✉ info@yamagata.jtuc-rengo.jp

現金や入会金  
 いつでもどこでもスマホでチェック!  
**ろうきんアプリ**

詳しくはこちらから



※本アプリは無料でご利用いただけますが、アプリのダウンロードや利用時にかかる通信料はお客様の負担となります。

**東北労働金庫**  
<https://www.tohoku-rokin.or.jp>

マイカー共済

自動車総合共済  
 最大6間で  
 掛金の目安がすぐわかる!



クイック見積もりはこちらから

ご不明なお気軽にお近くの店舗まで

こくみん共済 山形推進本部  
 (山形県労働組合生活協同組合)